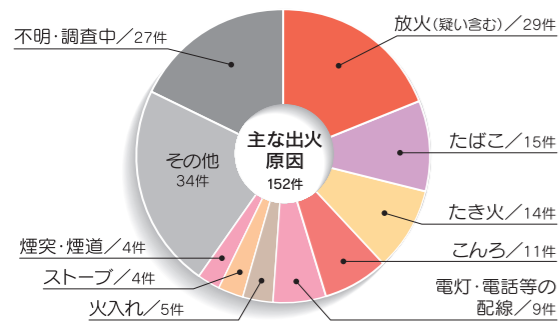


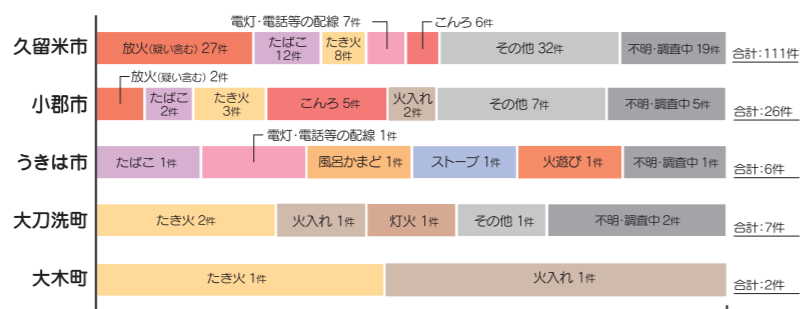
平成24年 久留米広域消防本部管内 災害統計

火災概況

平成24年中における管内の火災発生件数は152件で2.4日に1件発生しています。



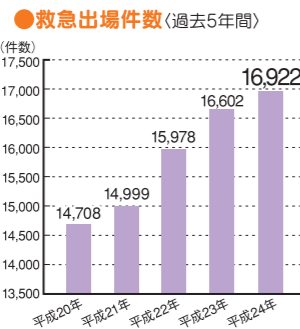
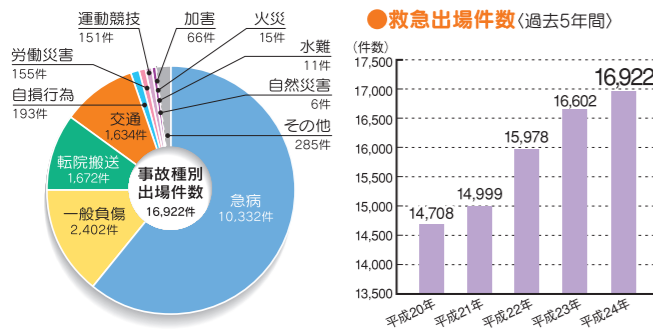
●構成市町別発生件数



※円グラフで、4件未満だった出火原因は、全て「その他」の件数に含まれています。

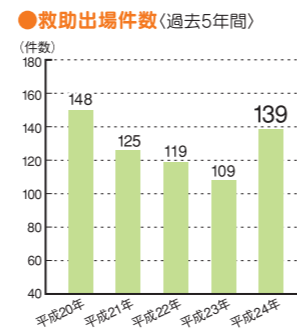
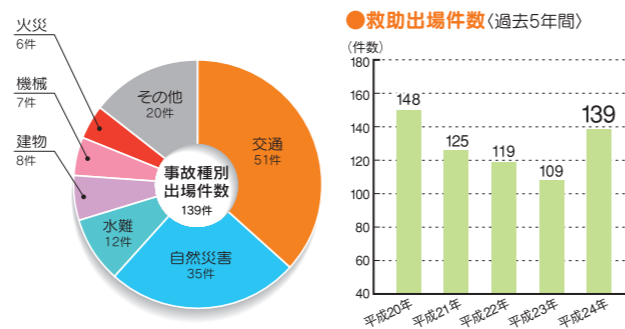
救急概況

救急出場件数は16,922件で、前年(16,602件)と比べ320件増加し過去最高の件数となっています。



救助概況

救助出場件数は139件で、前年(109件)と比べて30件増加しています。増加の要因は、九州北部豪雨によるものが挙げられます。



久留米広域消防だより

2013 vol.7 平成25年4月発行
<http://www.fire-city.kurume.fukuoka.jp/fire/index.html>

消防活動レポート 管内の各消防署では、地域と連携して様々な活動を行いました。

久留米消防署

平成25年1月26日(土)の文化財防火デーに、大本山善導寺にて文化財防ぎよ訓練を実施しました。訓練を消防庁長官・文化庁長官が視察されました。

浮羽消防署

平成24年9月2日(日)、うきは市による江南校区地域防災訓練が江南小学校をメイン会場に実施されました。訓練では、孤立者救出訓練や地域住民による積み土のう工法訓練など、様々な訓練を行い、もしもの時の備えを地域全体で再確認しました。

出火原因トップは「放火」!!

(平成20年から5年間の放火火災発生件数と火災件数)

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
放火件数	24	23	33	31	29
火災件数	142	137	151	160	152

上の表は、過去5年間に於ける管内の放火火災の発生件数と火災発生件数を比較したものです。どの年も「放火」は火災原因の第1位となっています。さらに「放火」は平成18年以降連続して、管内における火災原因の第1位なのです。

※「放火」件数には、「放火の疑い」の件数を含みます。

救火防止5カ条

- 一、家の周りには、燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- 二、夜間、建物の周囲や駐車場は、照明を点灯して明るくしましょう。
- 三、空き家、物置にはカギをかけましょう。
- 四、車やバイクなどのボディカバーは、燃えにくいものを使いましょう。
- 五、地域ぐるみで放火防止に取り組みましょう。

お知らせ

(財)自治総合センターの宝くじ収益金による助成を受けて、消火体験装置及び液晶テレビ等を整備しました。女性防火クラブなどの民間防火組織を対象とした防火訓練・講習会等で活用します。また、同助成金により、久留米市の幼年消防クラブにドラム等の楽器を整備しました。防火・防災イベント等での鼓笛隊活動に活用します。

消防職員募集

地域住民の安全・安心を守るために働く消防士。私達と一緒に働く熱意のある人を募集します!

【受験資格】
採用試験の受験資格は、男女を問わず採用予定日において18歳以上27歳未満となっています。(詳細は最新の採用試験案内をご確認ください。)

採用試験に関するお問い合わせ先
人事研修課 0942-38-5163

災害情報をメールでお知らせ

火災情報(発生時間、場所及び消火時間)を個人の携帯にメールでお知らせするサービスを行っています。

携帯電話登録受付用メールアドレス

右のQRコードを読み取り、アクセスしてください
 ※メールの登録は無料ですが、通信費用は受信者負担となります。
 ※利用状況等の影響でメール受信が遅れたり、届かない場合があります。

災害情報や日曜祝日に診療できる病院の案内電話番号

0180-999-789

久留米広域消防本部ホームページでも災害情報や日曜祝日に診療できる病院を見ることができます。

ホームページアドレス
<http://www.fire-city.kurume.fukuoka.jp/fire/index.html>

三井消防署

平成25年1月6日(日)に小都市、12日(土)に三井支部の消防出初式が行われ、寒風の吹きさらすなか三井消防署職員によるはしご乗りを展示しました。

三潴消防署

平成24年11月3日(土)三潴消防署において、連携の強化と火災防ぎよ技術の向上を図るため、大木町消防団と三潴消防署の合同火災防ぎよ実践訓練を行いました。

「みんなで築こう 人権の世紀」
 ~ 考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心 ~



「スーパーラビット」デビュー!!

3月2日(土)、当消防本部の防災インストラクター「スーパーラビット」がデビューしました。防災イベントや防火パレードなどに登場し、火災予防を呼びかけていきます。

ふだんは消防本部2階の防災センターにいます。遊びにきてね!



災害救助のエキスパート!

高度救助隊 (スーパーレスキュー)

より早くより安全に 住民の命を救うため!!

高度救助隊は、あらゆる災害救助に対応する高度な技術と知識を備えたエキスパートでなければなりません。

そこで今回は、住民のみなさんの安全・安心を守るため、高度救助隊が行っている災害現場等を想定した様々な訓練について紹介いたします。

訓練

●高度救助資機材の取扱い訓練



●あらゆる災害現場を想定した訓練



●大規模災害時の対応訓練

日頃の訓練とは別に大規模災害を想定し、他の消防本部や関係機関との訓練を行っています。



点検

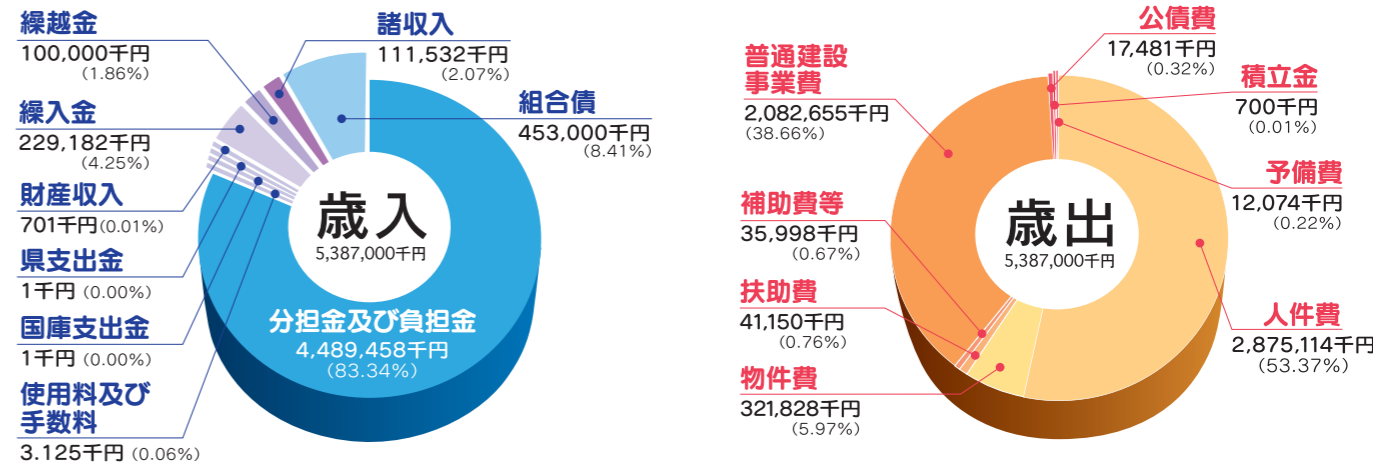
高度救助隊が災害現場へ出動する車両(救助工作車)には、人命救助に必要な資機材が搭載されており、異常がないか毎日点検しています。



高度救助隊は、平成23年10月1日に発足。16人の隊員が交代で勤務し、5人編成のチームで活動しています。久留米消防署東出張所に24時間体制で常駐し、管轄する全ての市町で活動するほか、要請があれば緊急消防援助隊として全国に出動します。



平成25年度 久留米広域消防本部の予算状況



平成25年度の主な事業

- 救急救命士養成事業(7,692千円)
救急車に乗車し活動する救急救命士を計画的に養成(3名)し、救命率の向上を目指します。
- 消防資機材整備事業(7,107千円)
豪雨災害をはじめ複雑多様化する災害に対応するため、災害現場において使用する消防用ホースや水難救助用ボート等の整備・更新を行います。
- 共同指令センター整備事業(1,874,561千円)
筑後地域の8消防本部が利用する共同指令センターと久留米消防署東出張所の合同庁舎の建設を、2カ年計画で開始します。また、同センターで運用する消防通信指令システムおよび消防救急デジタル無線設備の整備を、3カ年計画で開始します。
- 消防施設整備事業(53,594千円)
庁舎セキュリティ向上のため、消防署及び出張所のシャッターや防犯センサーの整備を行います。また、国道拡張事業に伴い移転する久留米消防署東出張所の用地購入を行います。
- 消防車両整備事業(154,500千円)
老朽化したポンプ車2台、救急車3台の更新を行います。

おしえて?? 消防Q&A

救急車を呼んだのに消防車もきました。どうしてですか?

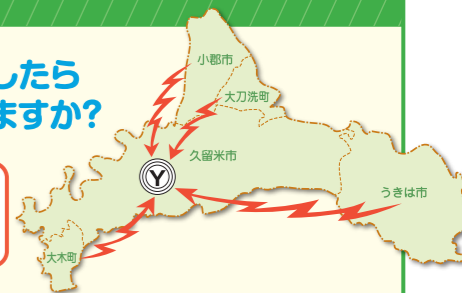
主に以下の2点のときに救急隊と同時に消防隊が来ることがあります。
①傷病者を救急車に収容するのが困難な場合や傷病者が危険な容体のため消防隊の補助が必要などとき。
②道路上の事故等で安全確保が必要などとき。

日曜、祝日に診てもらえる病院を知りたいのですが、どうしたらいいですか?

ホームページまたは、テレドームにより日祝日の当番医をお知らせしています。テレドームの電話番号は0180-999-789です。ホームページアドレスは最終ページに掲載しています。

119番通報をしたらどこに繋がりますか?

久留米市東櫛原町の久留米広域消防本部通信指令室に繋がります。



119番通報は1日どのくらいありますか?

管内では、平成24年中に年間25,191件、1日平均約69件あつていました。



救急車を呼んだらサイレンを鳴らさずに来てもらうことはできますか?

救急車は緊急走行で現場に向かうため、サイレンを鳴らすことが法律で決められています。

